



## 全町連だより

第32号

## 町内会加入率調査 (R7年11月末)

人口……22,037人 加入世帯数……3,679世帯  
世帯数……11,582世帯 町内会加入率……31.76%

中標津町全町内会連合会だよりは、中標津町のホームページ(生活環境)にてカラー版を閲覧・ダウンロードできます(<http://www.nakashibetsu.jp/kurashi/seikatsu/zenchouren/>)

●町内会についてのお問い合わせ

中標津町全町内会連合会事務局 TEL 0153-74-0891 (直通)

2026年の  
新春を迎えて

中標津町全町内会連合会

会長 館下 裕典



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より町内会活動にご支援・ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

昨年来を顧みますと、全国的に熊の出没が相次ぎ過去最多の犠牲者が出て、社会問題になりました。

当地域におきましても目撃情報が多く寄せられ森林公園の一時封鎖や子どもたちの登下校にも注意喚起が行なわれました。いち早い情報の伝達や共有を行い事故が起らないことを願うばかりです。

また、主な活動としては、道東ブロックや管内での研修会に参加し、各地域の皆さんと課題も共有することができました。

さて、町内会の加入率が低迷する中、どのようにしたら加入率を上げることが出来るのか……「町内会の加入のメリットは?」「地域のコミュニティは必要?」「安心・安全な地域づくりって?」などなど、様々な視点から問題をクリアにしていかなければならないと思う今日この頃です。最後にひとつだけいえる事は、人は一人では生きていけないと思うのです。

本年も地域の皆様、そして会員の皆様と連帯を図り、充実した年になりますようご祈念申し上げます。

令和7年度

## 道東ブロック町内会活動研究大会

総務部副部長 松本 毅

10月23日、帯広市で「安心安全に暮らし続けるための地域づくりをテーマに開催された研究大会に会長、事務局含め5名で参加してきました。

まず始めに東京大学大学院の片田敏孝特任教授(災害情報学・災害社会工学)による講演をオンラインで視聴しました。

大地震、線状降水帯・豪雨や台風、猛暑等激甚化・極端化する自然災害、異常気象が常態化している現状の中で行政主導の防災対策には限界がある。これからは住民が「自らの命は自ら守る」意識を持つて自らの判断で避難行動をとり、行政はそれを全力で支援するという住民主体の防災対策へと転換していく必要があるとのこと。分科会(防災)の中で津波経験



のある浜中町においても今回のカムチャック半島地震による津波警報で実際に避難した数はわずか87名という報告がありました。「避難せよ」との呼びかけに心える「自分の命を守る」とへの主体的な姿勢が問われています。金石市での津波防災教育では、「君が一人で逃げられないなら、お母さんはきっと君を迎えに来る。君はどうする?」と問う。理路整然とした知識教示ではなく、「心揺さぶる問いかけ」を通して姿勢の醸成へ導く。他者との関わりの中で考える命の教育。この講演を通して家族と災害時の対応について真剣に話し合っておくことの必要性を強く感じました。紙面上分科会の報告は省略させていただきます。

# 町内会割引制度協賛店を訪問いたしました。

全町連では、割引制度の知名度アップと利用促進を図るため、広報委員が協賛店さんを訪問してお店の紹介をしています。5回目の今回は、担当者6名で11月下旬に「むらかみうどん」さんを訪問しました。

お店に入ると左側にカウンター席、通路を挟んで右側は椅子席になっています。奥は掘りごたつの4人用と6人用の席があり、ゆったりと座れます。うどんは、オーナーさんこだわりの自家製麺です。道産と町内希望農場さんの小麦を独自にブレンドして使用しています。

お店の人気メニューは、カルボナーラうどんとカレーうどんです。カルボナーラうどんは、ゴーダーチーズをうどんの上にお客さんのところですりおろしてくれます。お客さんがストップをかけるまですり放題なのも人気の一因です。

客層は、40代以上の方が多く、ランチの時間は女性が数人でまとまってこられることも多いとのこと

です。また、夜は一組(6人



## むらかみうどん

中標津町東2条北1丁目  
Tel. 0153-77-9977  
営業時間 11:00~15:00  
定休日 / 水曜日

～協賛内容～  
会員証提示で  
1杯50円引き



以上限定で完全貸し切りの飲み放題のプランもあり、忘年会、新年会でのご利用も増えています。食べることが好きなオーナーさんが、お客さんにも喜んで食べていただこうと、うどん大盛り共にボリューム満点です。

食べきれないときには、お持ち帰りのパックを用意してくれま



※全町内会連合会では会員割引制度の店舗紹介を広報誌でいたします。  
ご希望の店舗様、企業様は全町連事務局までご連絡ください。0153-74-0891



## 令和7年度 全町連女性部研修会 「感染症の予防について」

全町連女性部長 端 裕子

10月17日に、全町連女性部の一回目の研修会を開催しました。町立中標津病院の感染管理認定看護師、山田真紀さんを講師に行ないました。感染症とは、インフルエンザ、風しん、ノロ、ロタなどのウイルスや細菌、真菌、寄生虫等の病原体が体内に侵入し、増えることによって体に症状が生じる状態のことです。感染には、垂直感染(母子感染)と、水平感染(接触・飛沫感染・空気)があり、病原体は正常な皮膚からは侵入できず、粘膜や傷口から侵入します。

予防としては、今も昔も変わらず、手洗い(手で目鼻口に触れるので)、咳エチケット(咳やくしゃみが出る人はマスクをするなど)を守ることも大事だそうです。又、石けんで手洗いをした後にアルコール消毒をすると、手が荒れやすいので、気をつけな



### 町内会に加入しましょう!

町内会加入促進を図るため、中標津町がのぼりを作成いたしました。町内会は地域のコミュニティーを図るため必要な団体です。いざと言うときに…そしてこれから起こりうる諸問題解決のために…

あいさつ、  
みまもり、  
たすけあい

こどもの安全の  
みまもりを  
こころがけて  
いきましょ



ればなりません。その他、換気で新鮮な空気を取り入れる事も大事です。エアコンの使用中でも、こまめに換気が必要です。又、多くの人が、ワクチンを接種することで感染症から自分の身を守ることができま

原因のひとつである細菌に対しては抗菌薬が効きますが、ウイルスが原因の風邪やインフルエンザには効きません。

今、薬剤耐性が問題になってきて、予防するには医師から処方された抗菌薬を、最後まで飲みきり、他の人にあげたり、もらわない事が大事です。地域全体で感染症を予防し、健康になる仕組みづくりをしてい

◇町内会加入のことは、各町内会の役員または全町内会連合会事務局 TEL0153-74-0891(直通) まで!